

東安居地区は、

福井市の西部に位置し、世帯数2,979戸・人口6,783人(令和3年2月1日現在)の地区で、ビニールハウスや水田が広がる地区と新興住宅地とが混在した街並みで、地区には足羽川や日野川など四つの川が流れ、下市山ミルキングコースで知られた里山もあり、四季折々の野鳥・草花など自然との融合が図られた地区である。新興住宅の人口割合が多くなっていることや少子高齢社会の波が進み、地区住民としての郷土愛や連帯意識の希薄(無関心)がみられ、地域コミュニティの在り方が課題となっている。現状や制約的な条件は脇に置いて将来「どうなっていたいか」を考えて、地区の将来ありたい姿(ビジョン)を描き、そのありたい姿を策定した。



東安居地区未来ビジョン

つながる ひろがる 東安居の輪

地区住民がより住みやすく、住んでいて良かった、住み続けたいと思えるまちに

こども達の笑顔と未来を育むまち

地域の宝である子供たちが、いきいき伸び伸びと成長するよう、未来世代のことを考え、地域全体で育てるまちづくりの推進。小学校PTA・子ども会育成会・とまと児童館・児童クラブなどとの連携により、こども達の成長に繋がるまち。



安全安心で住み続けたいなるまち

行政機関や自治会、自主防など地域の各種団体との連携と地区住民の防災・防犯予防の意識を高め、安全安心なまちづくりを推進。防災訓練などの機会を通じた住民同士の助け合いや交流から、人とのつながりの大切さや、お互いを思いやり、支え合う心を育む、住み続けたいと思えるまち。



歴史文化を大切にすまち

「過去・現在・未来」を鑑みて、引き継がれた歴史文化や資源(シガシー)を大切に、新しい価値観を生み出す。地区には安居弘祥寺を始めとして遡れば縄文時代からの歴史文化があるが、多くの地区住民が地区の宝として誇れるように言い伝えをしていくまち。



弘祥寺(想像図)



ワクワク元気で活気あるまち

子どもから大人まで、区民体育大会やサ・いってこ祭など様々な場面でワクワク元気な気持ちで活動でき、誰もがいつかは迎える高齢時代になっても、すべての人が可能性を伸ばし続けられる居場所と出番があり、健やかに生きがいを感じて暮らせる健康・長寿のまち。

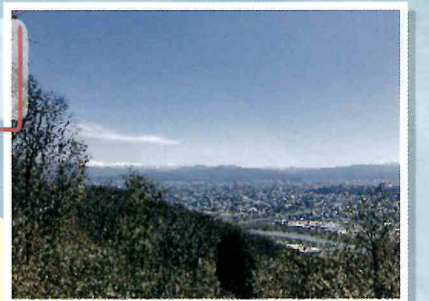


「みんなでまちづくりビジョンを考える会」(R1.11.15) 活発な意見が出ました!!



自然と街並みが調和したまち

下市山から眼下を見下ろすと東安居地区の自然と調和した街並みが広がる。春にはさくら通りの桜が色あざやかに咲き、季節を通じて、鴨渡公園や公民館や家々の花壇にも花が咲き誇るまち。地区に還流する川は全て日本海へ、そして大海へと注ぎ、全ての住民が環境汚染を守るまち。



下市山の頂上から見下ろす街並み



地産地消と地域コラボのまち

大きくておいしい品種「麗容」を始めとする「トマト」や「ほうれん草」など軟弱野菜の生産が盛んな地区である。地域の特産物のさらなるPRのため、地区の催事や公民館や地元企業とのコラボ企画で普及する地産地消のまち。



トマトやほうれん草のハウス栽培が盛ん



東安居地区イメージソング

『ハロー笑顔のまち』

どこから始めようか 何から伝えようかな
ハロー こんにちは またね なんて声が飛び交う

大好きな友達と遊び のんびりと 一日を過ごし
続いてく 毎日と共に この町がそばにある

ずっとつながる東安居 町も人もみんな
トマト ほうれん草に菜の花 僕らのこの町

いつも安らぐ東安居 笑顔も花も咲く
かたくりの路を歩こう 僕らのこの町

空回りしちゃう日もあるし 忘れない悲しみもあるけど
変わらない いつもいつまでも 帰る場所がここにある

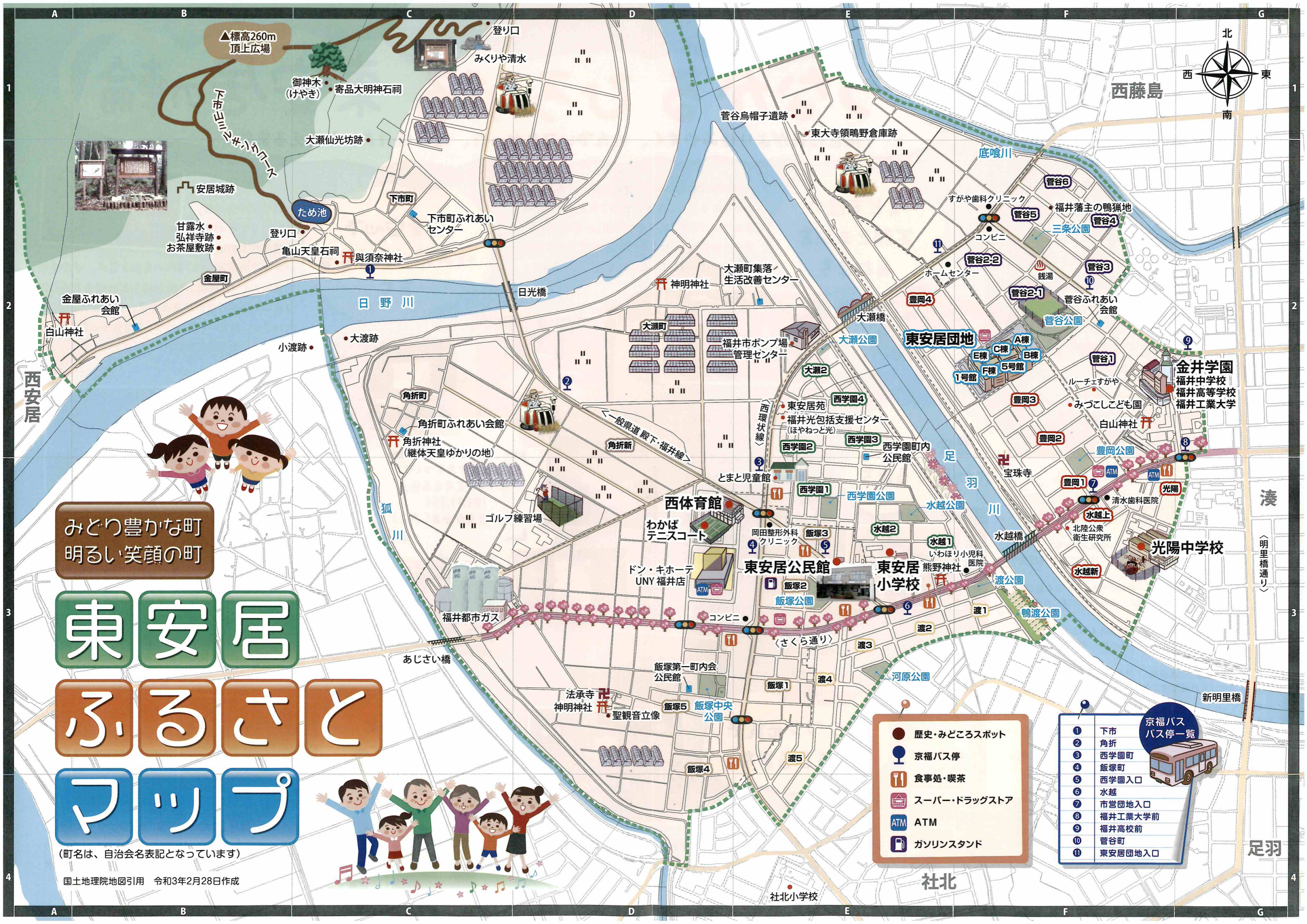
ずっと大好き東安居 緑のカーテンも揺れる
笑顔集まるこの町へ みんなもおいでよ

ずっといたいな東安居 この町の景色を
君と眺めていたいから 一緒に歌おう

バイバイまた明日

うたつく実行委員会





▲標高260m
頂上広場

みどり豊かな町
明るい笑顔の町

東安居

ふるさと

マップ

(町名は、自治会名表記となっています)

国土地理院地図引用 令和3年2月28日作成

- 歴史・みどころスポット
- 京福バス停
- 食事処・喫茶
- スーパー・ドラッグストア
- ATM
- ガソリンスタンド

- ① 下市
- ② 角折
- ③ 西学園町
- ④ 飯塚町
- ⑤ 西学園入口
- ⑥ 水越
- ⑦ 市営団地入口
- ⑧ 福井工業大学前
- ⑨ 福井高校前
- ⑩ 菅谷町
- ⑪ 東安居団地入口

